

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成29年6月15日(2017.6.15)

【公開番号】特開2016-13108(P2016-13108A)

【公開日】平成28年1月28日(2016.1.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-006

【出願番号】特願2014-137660(P2014-137660)

【国際特許分類】

A 2 3 L 15/00 (2016.01)

A 2 3 K 50/75 (2016.01)

A 2 3 K 20/00 (2016.01)

A 2 3 L 9/10 (2016.01)

【F I】

A 2 3 L 1/32 Z

A 2 3 K 1/18 D

A 2 3 K 1/16 3 0 4 C

A 2 3 L 1/187

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月28日(2017.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

香気成分を含む密閉雰囲気下、且つ0.1～2.7kPaの減圧下で、家禽卵に香気成分を接触させる工程を含む、香気が付与された家禽卵の製造方法。

【請求項2】

家禽卵に香気成分を減圧下で接触させる前に及び/又は後に、家禽卵に香気成分を常圧下で接触させる、請求項1記載の香気が付与された家禽卵の製造方法。

【請求項3】

家禽卵と香気成分の減圧下での接触時間が10分～2時間であり、且つ家禽卵と香気成分の常圧下での接触時間が10分～4時間である、請求項2記載の香気が付与された家禽卵の製造方法。

【請求項4】

香気成分を含む密閉雰囲気下、且つ0.2～10MPaの加圧下で、10分～2時間家禽卵に香気成分を接触させる工程と、

家禽卵に香気成分を加圧下で接触させる前に及び/又は後に、香気成分を含む密閉雰囲気下、且つ常圧下で、10分～4時間家禽卵に香気成分を接触させる工程とを含む、香気が付与された家禽卵の製造方法。

【請求項5】

家禽卵が鶏卵である、請求項1～4のいずれか1項記載の香気が付与された家禽卵の製造方法。

【請求項6】

香気成分を含む密閉雰囲気下、且つ0.1～2.7kPaの減圧下で、家禽卵に香気成分を接触させる工程を含む、家禽卵に香気を付与する方法。